学校だより　学ぶ力と意欲を備え、ともに高め合う教育の創造

自立・敬愛・創造

職員玄関のｼｬｺﾊﾞｻﾎﾞﾃﾝの花

令和元．１２．２４
朝来市立和田山中学校

年の瀬・心あったか和中の二学期終業

今日で二学期が終業しました。今学期もいろいろな場面で保護者ならびに地域のみなさまには、ご支援とご協力をいただきました。心から感謝申し上げます。また来年も、どうかよろしくお願いいたします。よいお年をお迎えください。

さて、１２月は、寒い日が続きましたが、人権週間の時に取り組んだ「心あったかウィーク」のありがとうを伝え合うことによって、とてもあたたかい気持ちになりました。お互いの良いところや、感謝の気持ちを伝え合い、一人一人を大切にし、自分自身の命を大切にする取り組みにもなったと思います。

また、生徒会の皆さんによる「あいさつで締めくくろう週間」でも、この１年間の生徒会の取り組みに協力していただいたことへの感謝を込めて、あいさつ運動を実施してくれました。また、生徒会新聞には、１年間の活動を振り返り、生徒の皆さんへの感謝の言葉や、この経験が自分の成長に繋がったこと、命への尊敬などが記されており、読んでいてとても感慨深いものがありました。１年間は、長くとても大変だったと思いますが、みなさんのおかげで和田山中学校が、日々明るく活気があり、思いやりのあふれた学校になったことに心から感謝します。

「心あったかウィーク」抜粋

- いつも僕の話を、うなずきながら、真剣に聞いてくれて、ありがとう。
- トイレのスリッパを、最後にきれいにそろえてくれて、ありがとう。
- 数学の授業中に、分からないところを、ていねいに教えてくれて、ありがとう。
- 体育の時間に、高跳びができたときに、ほめてくれたチームの皆さん、ありがとう。
- 私が誕生日のときに、みんなから「おめでとう」と言ってもらいました。ありがとう。
- しんどかったときに、「大丈夫」と声をかけてくれて、ありがとう。
- 美術の時間に、僕が水をこぼしたときに、ティッシュを渡してくれて、ありがとう。
- 掃除のときに、休みの人のぶんまで掃除をしてくれて、ありがとう。
- いつも笑顔で、話を聞いてくれて、心があたたまりました。ありがとう。

生徒会感謝の言葉（抜粋）

- 多くの人に救われ、多くの迷惑をかけたが、この経験は大きなものとして残ります。楽しい１年間をありがとうございました。
- 学校のために行動できる立場に立たせていただいて感謝しています。和中は明るくて、一生懸命に取り組むところが良いところだと思います。
- みなさんが真剣に聞いてくれたことで自信がつきました。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。
- 目標を掲げるのは簡単ですが、達成するのは難しいということがわかりました。次の人に頑張ってほしいと思います。
- 失敗から学ぶことがたくさんあり、この経験が自分にとって大きな成長でした。１年間ありがとうございました。
- たくさんの方に支えられ、大変なことも乗り越え達成感を感じることができました。本当にありがとうございました。
- 役職を通して、生物の持つ命への尊敬が生まれました。貴重な体験を味わわせていただきありがとうございました。
- 活動する中で、生徒や先生の笑顔が毎回見られることが１番の楽しみでした。ありがとうございました。
- 貴重な経験をさせていただき、人間的に成長でき、学校のいいところを見つけるたびに和中が好きになりました。
- はじめは不安でしたが、仲間や先生方、皆さんのおかげでやり遂げることができました。
- 生徒全員で作り上げ、全員が輝き、充実した１年間でした。全校生の皆さん、ありがとうございました。

和を以て貴しと為す

※冬休みから三学期に向けて※

◆３年生は、進路選択という人生の中で大きな節目を迎えます。今後の自立した人生に向け、強い決意を持って取り組みましょう。

◆２年生は、次の学校のリーダーとしての自覚と責任を持てるようにしましょう。

◆１年生は、後輩を迎える先輩としての判断と行動を養っていきましょう。

全国学力・学習状況調査より

３年生が４月１８日に受けた調査より成果と課題の分析をしています。　一部の教科・単元であり、４月時点での傾向ではありますが、今後に生かす取組を進めています。

国語

・学習への取組も良好で、無回答率が選択式などでは低かったが、記述式では高い結果となった。生徒が自分の考えを書こうとする姿勢を育てていきたい。
・これまでの学習の中で、学習規律は定着している。
・読書好きな生徒が多く、その時間も多かった。
・読解力をつけるために、教科書本文だけでなく、関連する様々な資料に目を通す学習活動を計画したい。
・音読や自分の考えを書くなど基礎的な学習活動を大事にして、話し合い活動では、吟味･検討する学習活動を設定したい。

数学

・授業の最初に基本ドリルの時間を必ず５分とるようにしたり、演習の時間を増やすようにしている成果はあり、基礎計算力はついてきている。
・計算を利用して説明や理由を問われる問題に課題があるので、途中の計算手順や論理的思考を大事にした授業を展開していく。
・資料の活用については、数学的用語とその意味、割合などが理解できても定着していない傾向があるので、定期的な復習の機会つくっていきたい。

英語

・話すことの調査では、適切に応答できているので、日ごろから英語を話すことへの抵抗をなくし、帯学習等で毎回話す時間を作り、即興性でやり取りが進んでいけるような活動も継続して取り入れていきたい。
・読み取ることの難しさを感じている生徒も多く、慣れた文章には対応できるが、初めて見る形式や長文などには苦手意識があるため、様々な形式の長文に取り組ませていきたい。
・書くことについては正確性が問われるため、日ごろの学習や授業中での書き取り、間違いを訂正するなどの活動も支援しながら進めていきたい。

総評（まとめ）授業のユニバーサルデザイン化の取組をはじめて６年目

・生活面においては、安定した基本的生活習慣が見られたが、就寝時刻が不規則な生徒がおり、スマホやＳＮＳの利用による弊害と考えられ、健康面を考慮した対策が必要である。また「学校の規則を守る」や「いじめは許されない」という規範意識をさらに育てるためにも、今後も「自律性を高める」をキーワードに生徒の生活面の指導をしていきたい。
・学習面では、学習時間の短さが課題となった。今後も家庭学習の工夫が必要である。学習したことを他の学習に生かせておらず、課題設定を工夫しながら、自ら考えて取り組む授業づくりを進めていきたい。
・地域行事への参加者は多いものの、地域のために何をすべきか考える生徒は多くない。地域に根ざし、地域とともに歩む学校として、今後地域教材の導入や人材を活かした学習について、推進していきたい。

・選択肢の中では、消極的な意見が多い傾向にあったので、生徒の満足度を高めることを意識した授業づくりや学級づくり、学校づくりを意識していきたい。
・今回の学習状況調査の結果をふまえながら､授業のユニバーサルデザイン化を継続しつつ、生徒の自治的態度や自己教育力の育成をめざして、生徒が社会で力を発揮できるよう、教育実践を重ねていきたい。